

130 明治14年11月27日 菊池武夫宛

今朝福岡県の菊池武夫と云仁尋参り同姓同名故兼てより何やら
夏(なつ)かしく思居りしに今度又別紙の如き企あるに付てハもし私ハ
勤王家の血統を引た者にハなきやと申たれとも私ハ実を明し今

迄我家の系図を見た事も聞た事もないが拙家ハそんな立派な筋
ならぬ様寛ゆ去とも実の本家外にも菊池を名乗家共あるなれハ
其中に正統のものある哉も知ねは何れ国許に問遣すへしと答て
歸したり内の家筋御聞セ被下度且御心当りの家杯あらハ此趣を
人達ニ御通し被下たらハ別紙発起人達ハ勿論右家の人達も喜可
申哉と存候右御願迄草々

明十四 十一月廿七日

武夫

父君